



信濃教育会140年記念事業



県歌『信濃の国』を訪ねて

大好評だった臨地講習「信濃の国探訪」の講師
宮下健司先生が再び登場!!



元 八十二文化財団理事
元 若槻小学校長
元 県立歴史館総合情報課長
元 長野県史常任編集委員

誰もが知っている県歌『信濃の国』が
作曲された時代背景と歌詞に歌い込ま
れた自然や事物、歴史のレクチャー

日本が近代国家としての歩みを進めてきた明治19（1886）年、信濃教育会は全県組織として設立されました。新しい教育を目指そうとする機運が高まる一方で、世の中は日清戦争後の軍歌に象徴される戦勝ムードが漂っていました。これを憂いた当時の信濃教育会会長であり長野県師範学校長を兼務していた正木直太郎は、師範学校に唱歌を作るよう依頼します。

明治33（1900）年、作詞 浅井冽、作曲 北村季晴による『信濃の国』が誕生しました。その後、県民に広く歌いつがれてきた『信濃の国』は、昭和43（1968）年、長野県歌に制定されることとなりました。

令和8（2026）年、信濃教育会は140年を迎えます。同年、長野県は合併以来150周年の節目の年となります。そこで、県民に広く親しまれている県歌『信濃の国』に焦点を当て、歌詞にある自然・歴史・文化・産業・人物などについて学べる講座を開設することにいたしました。



第1回 6月6日（土）講義 信濃教育会館

14:00～16:00（休憩を含む） 講義 信濃教育会 2階講堂

第2回 10月17日（土）臨地講習 北信地区

9:00 長野市立城山小学校集合 開校式（大型バス乗車） → 歌が丘『信濃の国』歌碑 → 妻科 → 浅井冽旧住居 → 久米路橋 → 千曲市長楽寺 → 昼食（各自持参 雨天時車中） → 松代 象山神社 → 須坂 製糸王 旧越寿三郎宅 → 15:30 城山小学校 着 閉講式（受講終了証のお渡し） 16:00 解散

2回セットの講座となります

臨地講習コース

point 1

講義と臨地講習をセットした豪華な講座内容

- 1 回目は豊富な写真、豊かな知識と研究に基づいたセミナー
- 2 回目は現地を訪ね、自然、歴史、文化に学ぶ充実のひとつ

point 2

『信濃教育』1・3月号の執筆内容をより具体的に宮下先生連載の雑誌『信濃教育』から県歌『信濃の国』を取り上げ、その裏話や秘話について長野県史第一人者自身が語る

point 3

教員、一般どなたでも参加できる生涯学習講座
人気講師としてご活躍中の宮下先生をお迎えし、140年記念事業として教員以外の一般の方にもご参加いただける講座を開設

連絡事項

- ①募集人数 40名程度
- ②参加要件 原則、第1回と第2回の両方に参加できる方とさせていただきます。ただし、1回目のみ希望される方は下記受講料でご参加いただけます。
- ③受講料 信濃教育会会員・・・無料
一般の方・会員外・・・5,000円（1回目参加受講料1,000円）
- ④交通費 集合場所までの交通費は実費でお願いします。
2回目講座のマイクロバス利用の場合は、参加者で別途集金となります。



申込 二次元コードからGoogleフォームでお申し込みください。

締切 5月27日（水）

連絡先 お問合せやお申込後の連絡等は下記へお願いします。

〒380-0846 長野市旭町1098 信濃教育会

TEL：026-232-5201 FAX：026-232-7132

mail：rikarika@shinkyō.or.jp

担当 宮下（教科用図書研究部）



⑤集合時間やコース、持ち物などの詳細につきましては、メール等でご連絡します。

